蓮田市男女共同参画計画

はすだ男女共生プラン2025

令和4年度事業 進捗状況報告書

わたしも あなたも
みんなが輝けるまち はすだ

蓮 田 市

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書
4	方針	1	男女平等の意識づくりの推進	
	施策	(1)	固定的性別役割分担意識の解消	
年度	取組	1	講演会等の開催	P 11
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	女性活躍推進法をテーマとしたセミナーを計画したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を見送った。			講演会やセミナー等の開催により、男女共同参画、男女平等の意識啓発を行っていく。
子ども支援課	女性の社会進出を支援することを目的に、子育てガイドブックや広報、蓮田市高齢者いきいきマップなどに、女性の社会進出を支援するファミリー・サポート・センターの情報を掲出し、普及啓発に努めた。			引き続き子育てガイドブックや広報などにファミリー・サポート・センターの情報を掲出するとともに、子育て支援のイベント等でも周知し、女性の社会進出を支援する。

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書
4	方針	1	男女平等の意識づくりの推進	
	施策	(1)	固定的性別役割分担意識の解消	
年度	取組	2	広報誌等での意識啓発	P 11
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	男女共同参画週間（6月）のポスターを掲示し、周知に努めた。また、埼玉県が発行する男女共生情報誌等を庶務課窓口に掲示し啓発に努めた。			引き続き、男女共生に関する情報を発信し、市民等に男女平等の意識づくりの推進を図っていく。

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書
4	方針	1	男女平等の意識づくりの推進	
		施策	(1)	固定的性別役割分担意識の解消
年度	取組	3	啓発冊子の発行と充実	11
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	子育てでつながろう Mini フェスタ参加者にアンケートを実施し、結果を男女共生情報誌「はすてる」第23号に掲載し発行した。窓口での配架及びホームページへの掲示により、啓発活動に努めた。			男女共同参画社会づくりの実現のために、魅力ある情報誌づくりに努めていく。

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書
4	方針	1	男女平等の意識づくりの推進	
		施策	(1)	固定的性別役割分担意識の解消
年度	取組	4	市民への意識啓発	11
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	内閣府や埼玉県男女共同参画情報誌を市役所内に配架し、市民への意識啓発を行った。また、庶務課窓口到人権ポケットブック「女性と人権」を配架し、男女共同参画社会の実現の普及活動を促した。			引き続き、女性が働きやすい社会となるよう、啓発活動を行っていく。

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書
4	方針	1	男女平等の意識づくりの推進	
		施策	(2)	男女平等に関する情報の収集と提供
年度	取組	5	情報の収集と提供	11
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	内閣府や県内自治体の男女共同参画情報誌を入手し、先進的事例や効果的な取組情報の収集を行った。 また、男女平等に関する情報誌を市役所内に配架し、市民への情報発信を行った。			情報収集の強化と市民にとってわかりやすい情報発信に取り組みながら、効果的な意識啓発を図っていく。

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

社会教育課 (図書館)	<p>男女共同参画についての理解と関心を深め、ひとりひとりが自分らしく輝くまちの実現のため関係資料を収集（購入等）し、提供した。</p> <p>また、図書以外のパンフレット、リーフレット及びポスターは、情報コーナーにて配布、掲示し、情報の提供、啓発を実施した。</p>	<p>引き続き、男女平等の意識づくりに関する資料収集及びパンフレット、リーフレットによる情報提供に努め、多様化するライフスタイルを豊かにしていくための情報提供、啓発に努める。</p>
----------------	--	---

令和4年度	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書 P 11
	方針	1	男女平等の意識づくりの推進	
	施策	(2)	男女平等に関する情報の収集と提供	
年度	取組	6	男女平等に関する制度についての普及啓発	
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	<p>内閣府や埼玉県男女共同参画情報誌を市役所内に配架し、市民への情報発信を行った。また、庶務課窓口到人権ポケットブック「女性と人権」を配架し、男女共同参画社会の実現の普及活動を促した。</p>			<p>法律や制度について、市民にとってわかりやすい方法で周知、情報発信を行い、普及啓発を図っていく。</p>
学校教育課	<p>社会科等の授業の中で、男女平等に関する制度やその歴史について扱った。また、キャリアアップ講演会等で、自身の将来について考える機会を設け、男女共によりよい社会を築いていく一員であることについて考えを深めさせた。</p>			<p>今後も継続する。男女平等とキャリア教育を関連させ、自立し、かつ他者を尊重し、協力しながら、よりよく生きることについて学ぶ機会を作っていく。</p>
保育課	<p>女性の仕事と子育て・介護の両立を支援することを目的に、子育てガイドブックや広報、各公共施設掲示板に子育て支援センター等の情報を掲出するなどし、普及啓発に努めた。</p>			<p>引き続き広報や各公共施設に子育て支援センター等の掲示板に掲示し、普及啓発に努める。</p>

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書
4	方針	2	男女平等を育む教育の推進	
	施策	(1)	家庭における男女平等教育の支援	P
年度	取組	7	保護者への意識啓発	13
担当	今年度実績			今後の対応
学校教育課	各校における家庭教育学級の取組、就学時健康診断時における子育て講演会等を通して、保護者への啓発を行い、意識の高揚を図った。			今後も継続していく。
子ども支援課	小学校1年生の保護者を対象とする「委託家庭教育学級」や小学校2年生から中学3年生までの保護者を対象とする「自主家庭教育学級」、乳幼児の保護者を対象とする「WAになってあそぼう」・「家庭教育支援チームのちょっとほっとタイム」・「子育てコンシェルジュのはじめまして」などの開催時に保護者への啓発を行い、意識の高揚を図った。			家庭教育学級や子育てコンシェルジュによるイベントなどを継続して開催し、保護者への意識啓発を行う。
保育課	各園で配布する手紙や掲示などは「保護者」あてと表示をした。			男女の区別なく、子育てに積極的に取り組んでいただくよう意識啓発を図る。

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書
4	方針	2	男女平等を育む教育の推進	
	施策	(1)	家庭における男女平等教育の支援	P
年度	取組	8	家庭教育に関する情報や学習機会の提供	13
担当	今年度実績			今後の対応
学校教育課	懇談会や学校だより等で、家庭教育に関する情報の提供を定期的に行った。また、家庭教育学級を開催し、保護者への啓発を行った。			今後も継続していく。

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

子ども支援課	<p>広報誌やホームページ、活動展を活用し、家庭教育に関する情報や学習機会の提供を行うとともに、小・中学校で家庭教育学級を開催した。また、共生と教育ネットワークの青山氏を講師に迎え、「デジタルシティズンシップ」について講演会を開催し、子どものSNSの使い方などについて学習機会を提供した。</p>	<p>学校行事等は、保護者が多く集まる場として最適の機会である。コロナ禍が終息することから最大限活用していく。</p>
--------	--	---

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書
4	方針	2	男女平等を育む教育の推進	
	施策	(1)	家庭における男女平等教育の支援	
年度	取組	9	家庭教育に関する相談機能の強化	13
担当	今年度実績			今後の対応
学校教育課	<p>就学相談会を実施した。 各校では、個別面談を定期的に行い、必要な時に即座に保護者との対話ができる体制づくりに努めた。</p>			<p>今後も継続していく。また、さらに開かれた学校となり、保護者が頼れる学校となるために、教職員への研修等を一層充実させる。</p>
子ども支援課	<p>未就学児童を持つ世帯への家庭教育については、乳幼児を持つ保護者の家庭教育学級「WAになってあそぼう」や、ソーシャルディスタンスに配慮したイベント「家庭教育支援チームのちょっとほっとタイム」、「子育てコンシェルジュのはじめまして」を引き続き実施し、相談に応じた。</p>			<p>西口行政センター内子育てサポートコーナー「プレックス・キッズ」に子育てコンシェルジュが令和3年度に配置されて以来、保健師や地域子育て支援拠点施設、家庭教育支援グループ等との連携がよくなったことから、今後も関係機関等と連携を図りながら、継続していく。</p>

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書
4	方針	2	男女平等を育む教育の推進	
		施策	(1)	家庭における男女平等教育の支援
年度	取組	10	男性の家事・育児・介護への参加を促す講座等の開催	13
担当	今年度実績			今後の対応
学校教育課	<p>中学校において、家庭科の授業の中で育児について学ぶとともに、認知症サポーター講座を小学校で3校、中学校で2校実施した。</p>			<p>今後も、家庭科の授業における育児の指導の充実とともに、認知症サポーターの講座の実施校の拡大を図る。</p>
子ども支援課	<p>妊娠期の夫婦に対して、両親学級（集団指導）やプレママパパ相談（個別指導）を定期的に行い、男性の育児に関する関心を高める取組を行った。両親学級は平日3か月に1回、プレママパパ相談は予約人数に応じて、土曜日に月に1～4回開催した。</p>			<p>新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑みて、今後は集団で行う両親学級の予約枠を増やし、父親の役割等の講話を実施するなど、男性の子育て参加の促進を図っていく。プレママパパ相談も好評であったため、引き続き実施し、男性の子育て参加の促進を図っていく。</p>
社会教育課	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで、3～4か月児健康診査に会場した親子に絵本をプレゼントする『ブックスタート事業』を行った。</p> <p>また、3歳児健康診査の会場で読み聞かせ体験を実施し、絵本を通じた親子の心のふれあいを図った。</p>			<p>本を通じてパパ・ママとお子さんがふれあう時間を作り、心のふれあいによる育児参加のさらなる充実を図っていく。</p>

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書
4	方針	2	男女平等を育む教育の推進	
		施策	(2)	男女平等意識を育む学校教育等の推進
年度	取組	11	教職員に対する研修の充実	13
担当	今年度実績			今後の対応
学校教育課	<p>男女平等教育を推進する研修を推進した。人権教育を各教科・領域で実施した。(道徳、特別活動、社会科)管理職向けの人権に関する研修会を行い、男女平等教育を校内で推進する研修会を開催した。市内教職員悉皆の市内人権教育研修会を行った。校内研修会を各校で行った。</p>			<p>男女平等教育を、意図的・計画的に取り上げて授業を展開する。人権教育全体計画に男女平等教育を明記する。男女平等教育のための教職員研修を一層充実させる。</p>

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書
4	方針	2	男女平等を育む教育の推進	
		施策	(2)	男女平等意識を育む学校教育等の推進
年度	取組	12	教育内容や教育方法の改善充実	13
担当	今年度実績			今後の対応
学校教育課	<p>男女平等教育を推進する授業を行った。人権教育を全教育活動で実施した。(道徳、特別活動、社会科、総合的な学習等。)進路指導を領域等で実施した。(特別活動、総合的な学習の時間、学校ファームを利用した農業体験)</p>			<p>男女平等教育を意図的に取り上げて授業を展開する。人権の全体計画に男女平等教育を引き続き明記する。</p>

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書
4	方針	2	男女平等を育む教育の推進	
		施策	(2)	男女平等意識を育む学校教育等の推進
年度	取組	13	一人ひとりの個性を生かす教育の充実	13
担当	今年度実績			今後の対応
学校教育課	<p>各教科領域で個に応じた指導を行った。少人数指導、習熟度別学習、課題別学習を算数・数学・体育・理科・総合・社会等で効果的に行った。特別支援教育の理念に基づく教育を行った。(蓮田市巡回相談の実施、ユニバーサルデザイン視点の学級経営・授業づくり) 個を生かす指導に係る研修会の実施。小学校外国語活動の充実。</p>			<p>個々に応じ、一人一人を大切にすきめ細やかな指導方法等についての研修会を実施する。巡回相談の一層の充実を図り、教育相談の面からも男女平等教育の推進を図る。</p>

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書
4	方針	2	男女平等を育む教育の推進	
		施策	(2)	男女平等意識を育む学校教育等の推進
年度	取組	14	男女混合名簿の実施	13
担当	今年度実績			今後の対応
学校教育課	<p>教育活動全体を男女平等の観点から見直すため、学級名簿を50音順の男女混合名簿を推進した。出席点呼や健康観察等、日常のことからも男女不平等が起きないように配慮した。</p>			<p>健康診断等で男女別にするというような性差については児童生徒に十分理解させる。健康診断等で男女別に分けて実施する場合は、男女不平等が起きないように配慮する。</p>

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書
4	方針	2	男女平等を育む教育の推進	
	施策	(2)	男女平等意識を育む学校教育等の推進	
年度	取組	15	男女平等の意識を促す教育の充実	13
担当	今年度実績			今後の対応
学校教育課	男女平等教育の推進を念頭に入れた授業を実施した。また、授業だけの取組でなく、日頃の教育活動全体の中で、児童・生徒が男女平等に活躍できる場を設定し、互いに認め合える人権感覚と態度を育んだ。			研修の機会を増やすなど、教職員の意識を高めるための機会を一層充実させる。児童・生徒の人権感覚を育むことができる学校づくりを一層支援していく。
保育課	男女混合名簿、男女混合グループ等の実施を行った。			今後も継続していく。

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書
4	方針	2	男女平等を育む教育の推進	
	施策	(3)	男女平等をめざした社会教育の充実	
年度	取組	16	男女共同参画の視点を取り入れた生涯学習事業の推進	13
担当	今年度実績			今後の対応
学校教育課	オーストラリアへの訪問団やオーストラリアからの受け入れは行わなかった。			新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑みて実施の可否を判断する。オンラインによる交流を検討する。
社会教育課	男女対等の立場で指導、受講のできる生涯学習事業として、1日講座を開催した。 全25講座実施し、女性を講師とした講座を16講座実施した。			引き続き、男女対等の立場で指導、受講できる機会の提供に努める。

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書
4	方針	2	男女平等を育む教育の推進	
	施策	(3)	男女平等をめざした社会教育の充実	P
年度	取組	17	人権尊重教育・啓発の充実	13
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	10月6日に埼葛人権を考えるつどいを開催するとともに、12月17日に開催した平和の映画会において人権啓発活動を行った。			イベントだけでなく、平時から人権を意識するような効果的な啓発を行うために、内容の充実を図っていく。
学校教育課	小学校外国語活動や英語の授業においても、男女の隔てなく、英語コミュニケーション活動を行う授業の推進をした。			今後も男女の隔てなく英語でコミュニケーションができる活動を推進していく。
社会教育課	<p>男女共生の視点も含めた人権尊重教育の充実を図り、講演会・研修会等を企画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部行事を中止とした。</p> <p>実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埼葛人権を考えるつどい ・人権問題講演会 ・人権教育推進協議会研修会 ・公民館利用団体連絡協議会研修会 <p>中止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寿大学 <p>成人式二十歳を祝う会等の行事の際に、男女共同参画に関する啓発資料を配布した。</p>			<p>感染症対策を行ったうえで、各行事が実施できるよう検討を行うとともに、啓発事業の充実化を検討していく。</p> <p>令和5年6月の市広報紙掲載の「人権それは愛」において、男女共同参画に関する記事掲載を行う。</p>

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書
4	方針	3	男女の人権の尊重	
		施策	(1)	あらゆるハラスメントの根絶
年度	取組	18	ジェンダー・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント、セクシュアル・ハラスメント等の防止啓発	
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	LGBTQ+などに対して偏見や差別をすることがないように、市で作成したチラシで案内を行った。また、市役所内に女性の人権啓発パンフレットを配架し、ハラスメントの防止啓発を行った。			女性の人権相談の窓口を広く周知するとともに、あらゆるハラスメントの防止に向け、企業訪問などの機会を通じて啓発活動を行っていく。
秘書課	蓮田市職員研修として、人権問題研修を行い、差別行為を含めた人権問題に関する知識の習得に努めた。 令和5年1月18日実施 参加人数 155名 ※コロナ感染対策のため、例年より規模を縮小して開催。			人権問題、ハラスメント問題への再認識に繋がることから、今後も継続して研修を行っていく。

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書
4	方針	3	男女の人権の尊重	
		施策	(2)	人権を尊重する意識啓発
年度	取組	19	男女共同参画の視点に立った情報提供に関する留意	
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	男女共生情報誌「はすてる」に掲載した記事について、適切な表現への配慮や意識の改善を図りながら記事の編集を行った。			男女共生の視点に立った表現、イラスト、レイアウト等に留意していくことでの意識啓発に取り組んでいく。

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書 P 15
4	方針	3	男女の人権の尊重	
	施策	(2)	人権を尊重する意識啓発	
年度	取組	20	女性に配慮した防災・防犯体制の推進	
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	<p>県から配布された男女共同参画の視点を取り入れた「みんなが安心できる避難所運営」のすすめを庶務課の窓口で配架するとともに危機管理課と情報共有を図った。</p>			<p>女性に配慮した防災・防犯体制が推進されるよう取り組んでいく。</p>
危機管理課	<p>令和3年度に改定を行った蓮田市地域防災計画においても、「被災時の男女のニーズの違いなど男女双方の視点に配慮する」ことや「避難所運営における女性参加」について、引き続き位置付けている。</p> <p>また、避難所における女性へのプライバシー保護及び犯罪予防の観点から、その設営にあたっては女性の視点を取り入れることとしている。</p> <p>さらに、子育て世帯向けの粉ミルク・離乳食等の備蓄を継続して行った。</p>			<p>女性の視点を取り入れた避難所運営について、市のほか、地域で組織する避難所運営委員会等において、環境の整備などを進めていく。</p>
消防課	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大状況を注視し、段階的に救命講習や消防訓練等の受け入れを再開、コロナ前に近い参加人員を受け入れることが出来た。開催した講習や訓練には、女性職員を積極的に派遣し、女性の視点から指導を行い、防災・防犯体制の推進を図った。</p>			<p>引き続き、女性消防吏員、女性消防団員を積極的に救命講習や消防訓練、各種イベント等へ派遣していく。また、訓練指導では女性の目線に立ち、女性に配慮した訓練内容を取り入れ、防火・防災体制の更なる推進を図っていく。</p>

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書
4	方針	3	男女の人権の尊重	
		施策	(2)	人権を尊重する意識啓発
年度	取組	21	「性の多様性」に対する理解の促進	15
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	蓮田市を含む埼葛12市町共同で、LGBTQ+に関するパンフレットを作成し、市内企業を訪問し、パンフレットを配布するなど「性の多様性」に対する理解の促進の啓発活動を行った。			引き続き「性の多様性」に対する理解の促進を図っていく。

令和	目標	I	男女共同参画への意識づくり	計画書
4	方針	3	男女の人権の尊重	
		施策	(3)	相談体制の充実
年度	取組	22	相談・支援体制の充実	15
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	人権擁護委員による、人権相談を年間12回実施し、人権に関する相談に的確に対処した。(年間相談件数 3件) 市ホームページに県や国で行っている相談についての周知を行った。			相談員の研修、情報交換等を経て、相談能力の向上を図っていくとともに、より多くの市民に相談日を周知できる機会を増やしていく。
秘書課	特定事業主行動計画をいつでも閲覧できるように市内ウェブに掲載するとともに、秘書課において相談対応を行った。			相談対応体制の拡充に努め、併せて情報発信も行っていく。

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅱ	あらゆる分野への男女の共同参画への促進	計画書
4	方針	1	市の政策決定過程への参画の促進	
		施策	(1)	審議会・委員会等への女性の参画促進
年度	取組	1	審議会等への女性の登用促進 【数値目標】・女性委員の割合 30%以上	
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	<p>地方自治会や条例等に基づく委員会、審議会等における令和4年度末現在の女性登用率は37.5%となっている。</p> <p>庁内に登用促進を周知するとともに、女性委員数と登用率の報告を受け、進行管理を行った。</p>			<p>庁内への女性登用促進を促すとともに、人材の紹介等といったフォローを充実していく。</p>
政策調整課	<p>庁内に附属機関等の委員の選任について、「蓮田市附属機関等の管理に関する要綱」の規定に基づき、女性委員の登用率を30パーセント以上とするよう通知した。</p>			<p>女性登用促進を促すため、庁内に「蓮田市附属機関等の管理に関する要綱」の周知を図る。</p>

令和	目標	Ⅱ	あらゆる分野への男女の共同参画への促進	計画書
4	方針	1	市の政策決定過程への参画の促進	
		施策	(1)	審議会・委員会等への女性の参画促進
年度	取組	2	女性の意見の市政への反映	
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	<p>各課で所管している委員会や審議会、会議などに女性委員の登用を促進し、女性の意見が市政に反映するよう努めた。</p>			<p>女性登用促進を促すとともに、発言の機会が増えるよう環境の整備を図っていく。</p>

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅱ	あらゆる分野への男女の共同参画への促進	計画書
4	方針	1	市の政策決定過程への参画の促進	
		施策	(2)	女性職員の人材育成と管理職への登用
年度	取組	3	女性リーダー職員の育成	17
担当	今年度実績			今後の対応
秘書課	リーダー職員の育成に繋がるように、資質向上のための研修会への参加を促進した。			引き続き、研修への参加を促すことで、リーダー職員の育成に努めていく。

令和	目標	Ⅱ	あらゆる分野への男女の共同参画への促進	計画書
4	方針	1	市の政策決定過程への参画の促進	
		施策	(2)	女性職員の人材育成と管理職への登用
年度	取組	4	職員の職域拡大	17
担当	今年度実績			今後の対応
秘書課	人事異動に際し、本人の適正、能力等を考慮しながら、新たな部署への異動・配置について検討を行った。			今後も人事異動に際しては、職域拡大について検討していく。

令和	目標	Ⅱ	あらゆる分野への男女の共同参画への促進	計画書
4	方針	1	市の政策決定過程への参画の促進	
		施策	(2)	女性職員の人材育成と管理職への登用
年度	取組	5	管理・監督者への女性の登用	17
担当	今年度実績			今後の対応
秘書課	令和4年度に、38名の女性職員を管理職職員として登用した。			今後も女性の管理職登用を継続していくとともに、昇任試験への積極的な受験を促していく。
	部長級	全18名のうち、3名		
	次長級	全13名のうち、1名		
	課長級	全46名のうち、18名		
	副主幹級	全63名のうち、16名		

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅱ	あらゆる分野への男女の共同参画への促進	計画書
4	方針	1	市の政策決定過程への参画の促進	
	施策	(2)	女性職員の人材育成と管理職への登用	
年度	取組	6	プロジェクトチームへの女性職員の参加促進	P 17
担当	今年度実績			今後の対応
政策調整課	市制施行50周年記念事業を円滑に実施するため、プロジェクトチームを設置し、チームリーダーの女性職員を中心に活動を行った。女性職員10名を含む20名体制。			今後も、プロジェクトチームを設置する際は、女性職員の参加を推進していく。
広報広聴課	蓮田市はすぴい活用プロジェクト・チーム（通称はすぴいお散歩隊）は、35名の女性職員を含んだ61名で活動を行った。			今後もプロジェクトチームに女性職員の参加を推進していく。
電算課	総合行政システム運用に際し、蓮田市総合行政システム運用保守検討チームを設置し、検討を行っている。 令和4年度は20名のメンバー（うち6名が女性）が総合行政システムの運用・各課への連絡役を担った。			今後も担当事務に精通している者を適切に選出することにより、女性職員を積極的に任命していきたい。

令和	目標	Ⅱ	あらゆる分野への男女の共同参画への促進	計画書
4	方針	2	地域における男女共同参画の促進	
	施策	(1)	女性の人材育成と活躍の支援	
年度	取組	7	女性の地域活動リーダーの育成	P 19
担当	今年度実績			今後の対応
子ども支援課	家庭教育学級（14学級）に学級長を設け、活動の支援を行いながら地域の活動リーダーの育成に努めた。			引き続き、家庭教育学級等の事業を通して女性の地域活動リーダーの育成を行っていく。また、令和5年度から始まる、子どもの居場所「ほっとスペースりあん」のリーダーが女性のことから支援を行っていく。

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅱ	あらゆる分野への男女の共同参画への促進	計画書
4	方針	2	地域における男女共同参画の促進	
		施策	(1)	女性の人材育成と活躍の支援
年度	取組	8	女性のネットワークづくりの推進	19
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	令和4年度は、新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため、人が集まる機会が限られていたことから、女性のネットワークづくりの推進を図ることができなかった。			女性団体同士の交流やネットワークの形成を目的とした連絡会議等を通して、推進を図っていく。

令和	目標	Ⅱ	あらゆる分野への男女の共同参画への促進	計画書
4	方針	2	地域における男女共同参画の促進	
		施策	(1)	女性の人材育成と活躍の支援
年度	取組	9	人材リストの活用促進	19
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	審議会等へ女性委員の積極的な登用を図るよう、周知に取り組んだ。			女性がより効果的に活用できる方策を検討していく。

令和	目標	Ⅱ	あらゆる分野への男女の共同参画への促進	計画書
4	方針	2	地域における男女共同参画の促進	
		施策	(2)	地域社会活動等の活性化
年度	取組	10	市民活動（コミュニティ、NPO・ボランティア）の促進及び支援	19
担当	今年度実績			今後の対応
自治振興課	車いすヘルプ体験は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため中止となった。			新型コロナウイルスの感染状況を確認しながら、イベントの実施の際には、「共助社会づくり」の推進に努めていく。

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅱ	あらゆる分野への男女の共同参画への促進	計画書
4	方針	2	地域における男女共同参画の促進	
		施策	(2)	地域社会活動等の活性化
年度	取組	11	消費者活動の支援	19
担当	今年度実績			今後の対応
商工課	<p>消費生活出前講座を6回実施（民生委員（2回）、老人福祉センター、平野中学校、蓮田松韻高等学校、椿山いきいきサロン）</p> <p>子ども向けの消費生活講座を1回開催（夏休み親子マネー講座）</p> <p>消費者団体（くらしの会、消費者団体連絡会）への活動支援</p> <p>消費生活相談 年間、月・水・木・金の週4回実施（火曜日は多重債務相談）</p> <p>年間相談件数 310件</p>			<p>今後も消費者団体への活動支援を継続し、更に出前講座などで啓発業務の推進を図る。</p>

令和	目標	Ⅱ	あらゆる分野への男女の共同参画への促進	計画書
4	方針	2	地域における男女共同参画の促進	
		施策	(2)	地域社会活動等の活性化
年度	取組	12	男性の地域社会活動への参画促進	19
担当	今年度実績			今後の対応
自治振興課	<p>コミュニティづくり推進事業として、新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、ふるさと水辺ウォークなどが中止となったが、花いっぱい運動は、感染防止対策を図りながら少人数で実施した。</p>			<p>今後も市民活動団体と協力し、多くの方や新たな参加者が集まるような事業を実施していく。</p>

令和	目標	Ⅱ	あらゆる分野への男女の共同参画への促進	計画書
4	方針	3	国際理解の推進	
		施策	(1)	男女平等に関する国際間の情報収集と提供
年度	取組	13	情報収集と提供の充実	21
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	<p>国、県等の関係機関より送付された諸外国の女性に関する資料を庶務課窓口に配架した。</p>			<p>国、県等の関係機関より送付された諸外国の女性に関する資料の収集に努めると共に、効果的な情報の提供を図っていく。</p>

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅱ	あらゆる分野への男女の共同参画への促進	計画書
4	方針	3	国際理解の推進	
	施策	(1)	男女平等に関する国際間の情報収集と提供	P
年度	取組	14	国際理解のための学習機会の提供	21
担当	今年度実績			今後の対応
社会教育課	公民館主催の子ども講座において、国際理解について講義を行った。埼玉県国際課の職員を講師に、「やさしい日本語～身近な国際交流～」と題して、外国人住民のかたに、必要な情報を伝えやすくなる「やさしい日本語」について学ぶ機会を提供した。			令和5年7月に、埼玉県国際課職員を講師に招いて、子ども講座「親子で学ぶ国際交流」を開催予定。

令和	目標	Ⅱ	あらゆる分野への男女の共同参画への促進	計画書
4	方針	3	国際理解の推進	
	施策	(2)	国際交流事業等の推進	P
年度	取組	15	国際理解のための事業推進	21
担当	今年度実績			今後の対応
自治振興課	蓮田市に住む外国語を母国語とする方のために、日本語教室を開催している。			日本語教室について今後も側面支援を行っていく。

令和	目標	Ⅱ	あらゆる分野への男女の共同参画への促進	計画書
4	方針	3	国際理解の推進	
	施策	(2)	国際交流事業等の推進	P
年度	取組	16	国際交流事業の推進	21
担当	今年度実績			今後の対応
自治振興課	日本語国際センター及び埼玉県の海外日本語教師のワンナイトステイ事業について実施され、蓮田市からは1家庭が参加した。			令和5年度についても、引き続き、登録家庭との連携を図り、多くの受入を実現していきたい。
学校教育課	オーストラリアへの訪問団やオーストラリアからの受け入れは行わなかった。			新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑みて実施の可否を判断する。オンラインによる交流を検討する。

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅱ	あらゆる分野への男女の共同参画への促進	計画書
4	方針	3	国際理解の推進	
	施策	(2)	国際交流事業等の推進	
年度	取組	17	語学教育の充実	21
担当	今年度実績			今後の対応
学校教育課	小学校外国語活動や英語の授業においても、男女分け隔てなく、英語コミュニケーション活動を行う授業を推進した。			今後も男女分け隔てなく英語でコミュニケーションができる活動を推進していく。

令和	目標	Ⅲ	男女が共に働きやすい環境づくり	計画書
4	方針	1	働きやすい環境の整備	
	施策	(1)	仕事と家庭の両立支援	
年度	取組	1	保育サービスの充実	23
担当	今年度実績			今後の対応
保育課	民間の保育園1園を90名定員で開園した。幼稚園1園が認定こども園に移行した。			保育園入園待機児童の解消を図る。 研修等への参加により、保育士の質を高める。

令和	目標	Ⅲ	男女が共に働きやすい環境づくり	計画書
4	方針	1	働きやすい環境の整備	
	施策	(1)	仕事と家庭の両立支援	
年度	取組	2	学童保育の充実	23
担当	今年度実績			今後の対応
保育課	学童保育所の運営について、指定管理者制度による学童保育所運営を行い、安全・安心な学童保育所の運営を行った。 令和5年度から令和9年度までの指定管理者の選定を行った。			今後も保護者が安心して児童を預けられる環境整備を推進していく。

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅲ	男女が共に働きやすい環境づくり	計画書
4	方針	1	働きやすい環境の整備	P
	施策	(1)	仕事と家庭の両立支援	
年度	取組	3	家庭保育室の充実	23
担当	今年度実績			今後の対応
子ども支援課	<p>地域において、子育ての援助を受けたい人と援助を行いたい人が会員となり、子育てについての助け合い活動を支援するファミリー・サポート・センター事業を推進した。令和5年3月末現在の会員数は、依頼会員352名(349名)、協力会員80名(79名)、両方会員40名(38名)である。</p> <p>※ () 内は前年度</p>			<p>引き続き、ファミリー・サポート・センターの充実を図っていく。広報誌や高齢者いきいきマップなどへの掲載を通じて、協力会員の募集を行い、運営体制の強化を図っていく。</p>
保育課	<p>家庭保育室に、保育に欠ける3歳未満の乳幼児の保育を委託した。</p>			<p>保育に欠ける3歳未満の子どもの保育を必要があれば、施設の指定を行い委託していく。</p>

令和	目標	Ⅲ	男女が共に働きやすい環境づくり	計画書
4	方針	1	働きやすい環境の整備	P
	施策	(2)	育児休業・介護休業制度の普及啓発	
年度	取組	4	育児・介護休業法の普及啓発	23
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	<p>庶務課窓口到人権ポケットブック「女性と人権」を配架し、育児・介護休業法の普及啓発を促した。</p>			<p>企業訪問時において、育児介護制度や介護休暇制度についての事例を交えて、周知、啓発を図っていく。</p>

令和	目標	Ⅲ	男女が共に働きやすい環境づくり	計画書
4	方針	2	職域の拡大と雇用の安定	P
	施策	(1)	能力開発の推進	
年度	取組	5	職業能力開発、各種の技能講座等の情報提供	25
担当	今年度実績			今後の対応
商工課	<p>関係各所から提供される職業訓練など、能力向上及び技能講座等のパンフレットを配置し情報提供を行った。</p>			<p>今後も引き続き実施していく。</p>

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅲ	男女が共に働きやすい環境づくり	計画書
4	方針	2	職域の拡大と雇用の安定	
	施策	(1)	能力開発の推進	
年度	取組	6	農業、自営業の女性の活躍の支援	P 25
担当	今年度実績			今後の対応
農政課	地元産の大豆を利用した味噌づくり促進のため、女性農業者が活躍している団体に細菌検査の実施等の支援を行った。			引き続き、食品販売加工に関する情報提供など、女性農業者団体へ活動の支援を行っていく。
商工課	関係各所から提供されるパンフレット等を配置し情報提供を行った。			今後も引き続き実施していく。

令和	目標	Ⅲ	男女が共に働きやすい環境づくり	計画書
4	方針	2	職域の拡大と雇用の安定	
	施策	(1)	能力開発の推進	
年度	取組	7	女性の起業への支援	P 25
担当	今年度実績			今後の対応
農政課	新規就農を希望される女性の方に対し、農業委員会や県と連携しながら、就農に向けた情報の提供等の支援を行った。			引き続き、新たに就農を希望される女性の方に、農業委員会や県と連携しながら新規就農に向けた情報提供を行うなどの支援を行っていく。
商工課	<p>国や県が発行するパンフレット等の配置により、情報の提供に努めた。</p> <p>市内で起業した方へ、蓮田市起業家支援事業補助金を交付した。</p> <p>(公財)埼玉県産業振興公社及び蓮田市商工会との共催で「女性のためのプチ起業はじめ方セミナー」を実施した。</p>			今後も引き続き実施していく。また、関係機関と共同で女性向け創業セミナーの実施について検討していく。

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅲ	男女が共に働きやすい環境づくり	計画書
4	方針	2	職域の拡大と雇用の安定	
	施策	(2)	雇用の安定と拡大	P
年度	取組	8	就労のための情報提供	25
担当	今年度実績			今後の対応
商工課	ハローワークとの連携により、市役所総合案内前、商工課窓口などに求人情報を置くなど年間を通して情報提供を行った。また、商工課窓口でハローワークオンライン提供を実施した。			今後も引き続き実施していく。

令和	目標	Ⅲ	男女が共に働きやすい環境づくり	計画書
4	方針	2	職域の拡大と雇用の安定	
	施策	(2)	雇用の安定と拡大	P
年度	取組	9	就職・再就職の支援	25
担当	今年度実績			今後の対応
商工課	埼玉県及び鶴ヶ島市との共催で、「在宅ワーカー育成セミナー 初級コース」(オンライン開催)を実施した。			今後も引き続き支援していく。また、就職支援セミナーの実施について検討していく。

令和	目標	Ⅲ	男女が共に働きやすい環境づくり	計画書
4	方針	2	職域の拡大と雇用の安定	
	施策	(2)	雇用の安定と拡大	P
年度	取組	10	内職相談事業の充実	25
担当	今年度実績			今後の対応
商工課	商工課窓口で求職者の希望に基づき、ハローワークオンライン提供を実施した。			今後も引き続き実施していく。

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅲ	男女が共に働きやすい環境づくり	計画書
4	方針	3	労働条件の向上	
		施策	(1)	職場における男女平等の促進
年度	取組	11	男女雇用機会均等法の普及啓発	27
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	庶務課窓口到人権ポケットブック「女性と人権」を配架し、男女雇用機会均等法の普及啓発を促した。			企業訪問時において、男女雇用機会均等法についての周知、啓発を図っていく。
商工課	関係各所から提供されるパンフレット等を配置し情報提供を行った。			今後も引き続き実施していく。

令和	目標	Ⅲ	男女が共に働きやすい環境づくり	計画書
4	方針	3	労働条件の向上	
		施策	(1)	職場における男女平等の促進
年度	取組	12	女性活躍推進法の普及啓発	27
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	庶務課窓口到人権ポケットブック「女性と人権」を配架し、男女雇用機会均等法の普及啓発を促した。			企業訪問時において、男女雇用機会均等法についての周知、啓発を図っていく。
商工課	関係各所から提供されるパンフレット等を配置し情報提供を行った。			今後も引き続き実施していく。

令和	目標	Ⅲ	男女が共に働きやすい環境づくり	計画書
4	方針	3	労働条件の向上	
		施策	(2)	多様な働き方を可能にする条件整備
年度	取組	13	柔軟な勤務体制づくりのための情報提供	27
担当	今年度実績			今後の対応
商工課	関係各所から提供されるパンフレット等を配置し情報提供を行った。 また、埼玉県及び県内各市町と共催で、労働者向けのオンデマンド配信のセミナーを実施した。			今後も引き続き実施していく。

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅲ	男女が共に働きやすい環境づくり	計画書
4	方針	3	労働条件の向上	
		施策	(2)	多様な働き方を可能にする条件整備
年度	取組	14	労働時間短縮の意識啓発のための情報提供	27
担当	今年度実績			今後の対応
商工課	関係各所から提供されるパンフレット等を配置し情報提供を行った。			今後も引き続き実施していく。

令和	目標	Ⅲ	男女が共に働きやすい環境づくり	計画書
4	方針	3	労働条件の向上	
		施策	(2)	多様な働き方を可能にする条件整備
年度	取組	15	ワーク・ライフ・バランスの普及啓発	27
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	女性活躍推進法をテーマとしたセミナーを計画し、ワーク・ライフ・バランスについて紹介を行う予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を見送った。			新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、企業訪問時やセミナーにおいて、女性活躍推進法についての周知、啓発を図っていく。

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	1	子育て支援への環境整備	
		施策	(1)	ひとり親家庭等への支援
年度	取組	1	生活安定への援助	28
担当	今年度実績			今後の対応
子ども支援課	ひとり親家庭等の生活の安定と自立が図れるよう、児童扶養手当の支給やひとり親家庭等医療費助成などの生活支援を行った。また、新型コロナウイルスの感染拡大により生活に困窮しているひとり親家庭に対して、臨時給付金を支給した。 母子家庭等自立支援として、高等職業訓練促進給付金等助成事業、自立支援教育訓練給付費助成事業を実施した。			引き続き、児童扶養手当、ひとり親世帯等への臨時給付金、ひとり親家庭等医療費助成制度などについて、制度周知を図り、適正な支給に努める。

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	1	子育て支援への環境整備	
		施策	(1)	ひとり親家庭等への支援
年度	取組	2	相談体制と情報の収集・提供の充実	28
担当	今年度実績			今後の対応
子ども支援課	<p>窓口におけるパンフレットの配布や広報誌への掲載などを通じて、制度の周知を図った。あわせて、親子が集まるイベントにおいて、「子育てガイドブック」を配布し、子育てに役立つ情報の提供に努めた。</p>			<p>引き続き、ホームページ・広報誌・パンフレット等、あらゆる機会を捉えて情報の提供に努めていく。</p>

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	1	子育て支援への環境整備	
		施策	(2)	児童虐待に対する対策の推進
年度	取組	3	児童虐待防止に向けての取組の推進	28
担当	今年度実績			今後の対応
子ども支援課	<p>児童保護の必要な家庭の相談に応じたり、家庭訪問を行ったりするほか、関係機関と連携して、児童相談体制の充実を図った。</p> <p>児童虐待防止推進のため啓発品を配布し、児童虐待防止推進月間（11月）に、広報はすだに啓発記事を掲載した。</p>			<p>引き続き、児童虐待の予防の啓発を行う。</p> <p>令和4年4月に発足した子ども家庭総合支援拠点を中心に、要保護児童対策地域協議会の充実を図っていく。</p>

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	1	子育て支援への環境整備	
		施策	(2)	児童虐待に対する対策の推進
年度	取組	4	児童虐待予防に向けた啓発	28
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	<p>庶務課窓口到人権ポケットブック「子どもと人権」を配架し、児童虐待予防の普及啓発を促した。</p>			<p>児童虐待に関する情報を収集するとともにわかりやすい形での提供、身近に感じられる事例の選定など、効果のある啓発を行っていく。</p>

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	1	子育て支援への環境整備	
		施策	(3)	子育て支援体制の整備充実
年度	取組	5	地域による子育て支援の充実	29
担当	今年度実績			今後の対応
保育課	市内各保育園、子育て支援センター、児童センター等において、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じ、人数制限を行いながら開放を行い、イベント等を実施した。			感染症対策を講じながら、子育て支援事業の充実化を検討していく。

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	1	子育て支援への環境整備	
		施策	(3)	子育て支援体制の整備充実
年度	取組	6	子育てネットワークづくりの推進	29
担当	今年度実績			今後の対応
子ども支援課	2年ぶりに「子育てでつながろう MiNi フェスタ」を新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮しながら開催した。また、地域資源の構築を目的とする子育てコンシェルジュを中心に、ネットワークの構築方法について検討を行った。			コロナ禍の終息を見据え、子育てコンシェルジュを中心に地域の連携・協働の体制づくりを進めていく。

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	1	子育て支援への環境整備	
		施策	(3)	子育て支援体制の整備充実
年度	取組	7	両親学級などの子育て支援の推進	29
担当	今年度実績			今後の対応
子ども支援課	妊娠期の夫婦に対して、両親学級（集団指導）やプレママパパ相談（個別指導）を定期的で開催し、妊娠・出産・育児等についての知識の普及を図った。両親学級は平日3か月に1回、プレママパパ相談は予約人数に応じて土曜日に月に1～4回開催した。			新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑みて、今後は集団で行う両親学級では、妊娠・出産・育児等についての知識の普及と併せて、参加者同士が話せる機会を作り、仲間づくりを進める。プレママパパ相談も好評であったため、引き続き実施する。

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	1	子育て支援への環境整備	
	施策	(4)	子どもをとりまく環境整備	
年度	取組	8	児童相談事業の充実	29
担当	今年度実績			今後の対応
子ども支援課	<p>子育てコンシェルジュや子ども家庭総合支援拠点、子育て世代包括支援センター、家庭児童相談室等を中心に、相談事業を実施した。</p>			<p>子育てコンシェルジュ、子ども家庭総合支援拠点、子育て世代包括支援センター、家庭児童相談室等が連携しながら、児童相談事業の拡充を図る。</p>

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	1	子育て支援への環境整備	
	施策	(4)	子どもをとりまく環境整備	
年度	取組	9	人にやさしい公園等の整備充実	29
担当	今年度実績			今後の対応
みどり環境課	<p>定期的な公園の巡回を実施し、遊具の点検や危険個所の有無を確認した。また、市民からの情報提供や、定期点検、公園巡回の際に判明した遊具やベンチ等の危険個所の修繕を行った。</p> <p>また、増え過ぎた、あるいは大きくなり過ぎた園内樹木等の間引き、伐採を行い、安全面に配慮した剪定等を行った。</p> <p>遊具について、令和4年度は上町ふれあいの森を新たに整備したほか、西城沼公園、宿下公園、中島公園の3つの公園に、はすぴいを模した蓮田市オリジナルのリンク遊具を設置した。</p>			<p>引き続き定期的に公園の巡回点検を行い、事故を未然に防げるよう努めていく。また、地元自治会や周辺住民の意見を聞き、地元が望む公園のあり方に少しずつ近づけていき、地元との協働管理を推進していく。</p> <p>公園内の遊具等について、改修・更新を進めていく。</p>

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	1	子育て支援への環境整備	
		施策	(4)	子どもをとりまく環境整備
年度	取組	10	青少年の健全育成	29
担当	今年度実績			今後の対応
子ども支援課	<p>蓮田市青少年育成推進員連絡会の活動を支援し、11月に親子で楽しめる「親子ふれあい村」を実行委員会とともに開催した。参加者に啓発品を配布した。</p> <p>また、蓮田市青少年問題協議会を12月に開催し、埼玉県青少年課及び岩槻警察署生活安全課から県内や管内の青少年活動、犯罪の動向について話を伺うとともに、出席委員による意見交換を行った。</p>			引き続き、青少年育成推進員連絡会における「親子ふれあい村」や、青少年問題協議会の活動を通じて、青少年の健全育成に取り組んでいく。

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	2	高齢者・障がい者の社会参画への環境整備	
		施策	(1)	介護をめぐる福祉サービスの充実
年度	取組	11	在宅福祉サービスの充実	30
担当	今年度実績			今後の対応
長寿支援課	<p>令和3年度から令和6年度までを計画期間とする蓮田市高齢者福祉計画2021・第8期介護保険事業計画に基づき、地域（在宅）における生活を支援するために、各種事業（緊急通報システム事業・配食サービス事業等）を推進した。</p>			高齢者世帯やひとり暮らし高齢者は、今後もさらに増加する見込みであるため、関係機関と連携しながら、在宅生活を支援する事業の周知推進等に努める。

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	2	高齢者・障がい者の社会参画への環境整備	
	施策	(1)	介護をめぐる福祉サービスの充実	
年度	取組	12	福祉施設の整備・充実	30
担当	今年度実績			今後の対応
福祉課	<p>はなみずき作業所等基本計画に基づき、作業所の改築工事を行った。工事期間中も利用者が通所できるよう、既存の施設を残したまま工事を行った。令和5年3月下旬に建物工事が完了し、令和5年4月3日から新しい作業所での運営を開始する。</p>			<p>令和5年8月末までに、既存施設の解体工事と駐車場等の外構工事を行う。</p>
長寿支援課	<p>前年度の事業費補助により、年度当初に認知症対応型共同生活介護事業所が開設された。また、令和5年度当初の特別養護老人ホーム開設に向け、県や事業者と調整を行った。</p>			<p>施設の入居者数や待機人数の把握を行い、必要なサービス量を推計し、第9期介護保険事業計画に反映させていく。</p>

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	2	高齢者・障がい者の社会参画への環境整備	
	施策	(1)	介護をめぐる福祉サービスの充実	
年度	取組	13	介護者支援の充実	30
担当	今年度実績			今後の対応
長寿支援課	<p>在宅で常時ねたきりまたは重度の認知症の状態が6か月以上継続している方と同居し、6か月以上継続して介護しているかたに、介護者支援として、ねたきり老人等介護者手当を支給した。</p>			<p>在宅で、ねたきり又は認知症高齢者等を介護している介護者への支援を継続して行う。</p>
在宅医療介護課	<p>認知症の人を介護する家族同士の交流や悩みを語り合い、介護負担を軽減する場として「認知症の人を介護する家族のつどい」を6回開催した。</p>			<p>「認知症の人を介護する家族のつどい」を継続して実施する。</p>

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	2	高齢者・障がい者の社会参画への環境整備	
	施策	(1)	介護をめぐる福祉サービスの充実	
年度	取組	14	各福祉サービス内容の広報活動の充実	30
担当	今年度実績			今後の対応
福祉課	<p>福祉課窓口などで、障害福祉サービスの制度説明を行うほか、パンフレットの配置、広報はすだ掲載による周知を行った。</p> <p>福祉課窓口の前にパンフレットスタンドを設置し、事業所のパンフレットをはじめ障害福祉サービスに係る情報提供に努めた。</p>			<p>引き続き、関係機関と連携し、福祉サービスの周知に努めていく。</p> <p>ホームページや広報はすだを活用し、広報活動の充実に努めていく。</p>
長寿支援課	<p>例年行っている在宅介護教室での介護保険制度解説や、民生委員の地区定例会での講義、窓口でのパンフレット配布や市ホームページへの掲載などの機会を通して、介護保険制度や事業等の理解促進を図った。</p>			<p>今後も高齢者が増加していくことに伴い、介護サービス利用者も増加していくことから、住民が介護保険への認識や理解を深めていただけるよう広報活動を行っていく。</p>

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	2	高齢者・障がい者の社会参画への環境整備	
	施策	(1)	介護をめぐる福祉サービスの充実	
年度	取組	15	介護に関する相談体制の充実	30
担当	今年度実績			今後の対応
長寿支援課	<p>介護保険施設に介護相談員を派遣し、高齢者（利用者）の相談等に応じ不安解消を図った。また、地域包括支援センターにおいては、高齢者やその家族からの様々な相談に対応した。</p>			<p>新型コロナウイルス感染症拡大の状況を勘案し、施設と連携し、感染症拡大防止対策を徹底したうえで、施設への相談員派遣体制の充実に努める。</p>
在宅医療介護課	<p>高齢者の総合相談窓口として、市内3箇所の地域包括支援センターにて、高齢者やその家族からの様々な相談に応じた。</p>			<p>地域包括支援センターで、高齢者の相談支援を継続して実施する。</p>

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	2	高齢者・障がい者の社会参画への環境整備	
	施策	(1)	介護をめぐる福祉サービスの充実	P
年度	取組	16	住民相互の助け合い意識の醸成	30
担当	今年度実績			今後の対応
長寿支援課	<p>老人クラブの活動の中には、奉仕活動として、地域での清掃活動やパトロール等が行われており、会員間や地域での助け合いに、意識が向けられている。その活動に対して補助金を交付するなど、支援を行っている。</p>			<p>今後も老人クラブの活動について、支援を行っていく。</p>

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	2	高齢者・障がい者の社会参画への環境整備	
	施策	(2)	高齢者の生きがいのある生活への支援	P
年度	取組	17	生きがい・社会参加の促進	31
担当	今年度実績			今後の対応
長寿支援課	<p>令和3年度から開始した年4回の意見交換会を継続し、さらなる連携を図った。 また、蓮田市の関係各課を対象に、シルバー人材センターの事業への理解を深めるための情報交換会を実施した。</p>			<p>補助金交付や意見交換会、情報交換会の開催により、シルバー人材センターの運営を支援する。</p>
	<p>老人クラブ連合会事業としてグラウンドゴルフ大会やスポーツワナゲ体験会、寿大学を開催し、老人クラブの活動を支援した。</p>			<p>感染防止対策を行い、安全に留意しつつ引き続き老人クラブの活動への支援を行う。</p>

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	2	高齢者・障がい者の社会参画への環境整備	
	施策	(3)	障がい者の自立支援	P
年度	取組	18	人材活用機会の拡大	31
担当	今年度実績			今後の対応
福祉課	<p>社会福祉協議会に就労支援センター業務を委託した。市福祉課と就労支援センターが連携を図りながら、困難ケースの対応を行った。 自立支援協議会の就労支援部会の幹事市として、就労支援センターと部会の運営を行った。部会では関係機関が集まり、事例検討などを行い、職員の資質向上を図った。</p>			<p>今後とも、事業を継続し、障がい者の就労支援を行っていく。</p>

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	3	健康づくりへの環境整備	
		施策	(1)	心と体の健康づくり
年度	取組	19	リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する啓発や各種講座の開催	
担当	今年度実績			今後の対応
子ども支援課	<p>妊娠期の夫婦に対して、両親学級（集団指導）やプレママパパ相談（個別指導）を定期的に行い、安全な妊娠・出産、子どもが健康に生まれ育つことなどについて講話を行った。両親学級は平日3か月に1回、プレママパパ相談は土曜日に予約人数に応じて月に1～4回開催した。</p>			<p>新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑みて、今後は集団で行う両親学級では、妊娠・出産・育児等についての講話と併せて、参加者同士が話せる機会を作り、仲間づくりを進める。プレママパパ相談も好評であったため、引き続き実施する。</p>

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	3	健康づくりへの環境整備	
		施策	(1)	心と体の健康づくり
年度	取組	20	スポーツ・レクリエーション活動の振興	
担当	今年度実績			今後の対応
文化スポーツ課	<p>ボッチャ教室、さいかつぼーる教室等を開催した。また、蓮田市制施行50周年記念事業としてバレーボール、バスケットボール観戦事業を開催した。</p>			<p>引き続き各事業を行い、さらにはすだスポーツフェスタを開催する。</p>

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	3	健康づくりへの環境整備	
		施策	(1)	心と体の健康づくり
年度	取組	21	女性のスポーツ指導員の増員	
担当	今年度実績			今後の対応
文化スポーツ課	<p>スポーツ推進委員22名のうち、7名の女性委員が活動している。</p>			<p>幅広い年齢層へのスポーツの普及を図るため、スポーツ推進委員の年齢・性別等のバランスを考える。</p>

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	3	健康づくりへの環境整備	
	施策	(2)	母子保健事業の充実	
年度	取組	22	母性保護に関する意識啓発	33
担当	今年度実績			今後の対応
子ども支援課	<p>周産期の母子保健の向上を図るため、妊婦健康診査助成券や産婦健康診査助成券を発行し、妊産婦の健康管理を行った。</p> <p>また、助産師・保健師等により妊産婦・新生児訪問指導事業等を行い、母子の健康状態の確認と育児支援を行った。</p> <p>妊産婦新生児訪問：延 519 件（母 257 人、子 262 人）、こんにちは赤ちゃん訪問：延403件</p>			引き続き周産期の母子保健の向上を図っていく。

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	3	健康づくりへの環境整備	
	施策	(2)	母子保健事業の充実	
年度	取組	23	育児等に関する相談体制の充実	33
担当	今年度実績			今後の対応
子ども支援課	<p>乳幼児相談を実施し、育児や栄養に関する相談を実施した。また、子育て世代包括支援センターでは、随時、育児相談等を実施した。</p> <p>子育て世代包括支援センター 育児相談件数 延 852 件</p> <p>親子教室・親子教室 OB 会で、発達を促すための支援が必要な子どもの対応をした。</p> <p>親子教室：延参加人数467人</p>			蓮田駅西口子育て世代包括支援センターでは土日も含めて随時育児相談等を行い、相談体制の充実を図る。

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	3	健康づくりへの環境整備	
	施策	(2)	母子保健事業の充実	
年度	取組	24	エイズに関する知識の普及	33
担当	今年度実績			今後の対応
子ども支援課	<p>妊婦健康診査助成券発行時に妊婦 HIV 抗体検査受診券を発行した。</p> <p>妊婦 HIV 抗体検査受診券発行数339件</p>			今後も継続していく。

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	3	健康づくりへの環境整備	
	施策	(3)	健康づくり体制の充実	
年度	取組	25	予防・保健指導の充実	33
担当	今年度実績			今後の対応
健康増進課	<p>40歳以上の市民には個別がん検診受診券（封書）、20～39歳の女性には子宮頸がん検診の個別受診券（はがき）を送付した。全てのがん検診が個別検診で受診でき、4種のがん検診は集団検診での受診と選択できるように実施している。</p> <p>○令和4年度受診者数（クーポン受診者含む）</p> <p>実績：胃がん 1,559人 肺がん 4,170人 大腸がん 4,659人 子宮頸がん 1,946人 乳がん 1,138人 前立腺がん 1,732人</p> <p>検診の受診を促進することを目的に、国の補助事業として、がん検診総合支援事業（子宮頸がん、乳がん）を実施し、対象者には検診費用の自己負担無料クーポン券を発行した。また、40歳から69歳の対象者に対しては、新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えに配慮した内容で、再勧奨通知を送付し、受診率向上の取り組みを強化した。</p> <p>○無料クーポンを使用しての受診者数</p> <p>実績：子宮頸がん（20歳の女性のみ） 11人 乳がん（40歳の女性のみ） 67人</p>			<p>受診率の目標が50%であるのに対し、全てのがん検診の受診率は大変低い状況であるため、継続して受診率向上のための施策が必要である。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響により、各種イベント等でのがん検診の周知活動は、感染対策をしながら実施していく。引き続き、勧奨はがきやホームページ、広報、市公式SNSにてPRを行う。</p> <p>また、若い世代のがん検診受診率向上のため、小中学校や子ども支援課と連携したがん検診の受診勧奨を強化するとともに、乳がん検診を含めた、乳房を意識する生活習慣（ブレストウェアネス）について、広く周知を図っていく。</p>

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	3	健康づくりへの環境整備	
	施策	(3)	健康づくり体制の充実	
年度	取組	26	健康管理に関する意識啓発	33
担当	今年度実績			今後の対応
健康増進課	<p>広報誌、行政モニター、蓮田駅や市役所に設置した横断幕等で、市の健（検）診等保健事業をPRした。</p> <p>「健康はすだ21（第2次）改定版・蓮田市食育推進計画」の推進のため、健康づくり推進員連絡会議を7回開催し、研修会、計画の報告・評価、情報交換を行った（延べ参加者143人）。また、健康づくり推進員が中心となり、ウォーキングイベントを3回（延べ参加者49人）と、体を動かすイベントを3回（延べ参加者200人）開催した。</p> <p>「健康はすだ21（第2次）改定版・蓮田市食育推進計画」の推進のため、食育推進員連絡会議5回開催し、地域の食生活支援のための情報交換や講演会を実施した。（延べ参加者66人）また、団体ごとに食育推進の取組について検討した。</p> <p>食育推進員が中心となり作成したレシピ集を団体の活動や、イベントに出向いて配布した。</p>			<p>あらゆる機会をとらえて、広く市民に対し、心身の健康に関する情報発信に努めていく。</p> <p>「健康はすだ21（第2次）改定版・蓮田市食育推進計画」推進のため作成したウォーキングマップや野菜レシピ集を広く市民に配布し、健康づくり推進員及び食育推進員と協働で、健康づくり・食育推進の取り組みを進めていく。</p> <p>「健康はすだ21（第3次）・蓮田市食育推進計画（第2次）」を策定していく予定である。</p>

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	Ⅳ	いきいきと暮らせる環境づくり	計画書
4	方針	3	健康づくりへの環境整備	
	施策	(3)	健康づくり体制の充実	
年度	取組	27	健康相談体制の充実	33
担当	今年度実績			今後の対応
健康増進課	<p>心身の健康に関する相談に対し、電話や面接、訪問により、支援を行い、市民の健康増進に努めた。</p> <p>精神保健福祉士・保健師・管理栄養士等による健康相談を実施し、相談支援体制の充実を図った。</p> <p>定例健康相談 10回 延べ25人 こころの健康相談 4回 延べ5人</p>			<p>保健師及び管理栄養士による定例健康相談を実施するとともに、特定健康診査等において相談支援が必要なかたに対し、広く相談を行っていく。</p> <p>また、こころの健康相談についても、電話や面接等の個別対応を行うとともに、継続支援が必要な方は、適切な相談機関等につないでいく。</p>

令和	目標	V	男女間のあらゆる暴力のない社会づくり	計画書
4	方針	1	暴力を許さない社会づくりの推進	
	施策	(1)	DV等の防止に向けた啓発	
年度	取組	1	広報紙等による情報提供	35
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	<p>庶務課窓口に「DVは、パートナーだけでなく子どもの心も壊すもの。」「心のケア電話相談」などのDVに関するチラシを配架し、DV等の防止に向けた啓発を行った。</p> <p>また、成人式において、「ストップデートDV」のカードを配布し、啓発活動に努めた。</p>			<p>DVに関する相談機関や人権相談の周知を図るとともに、女性にとって入手しやすい方法による啓発を図っていく。</p>

令和	目標	V	男女間のあらゆる暴力のない社会づくり	計画書
4	方針	1	暴力を許さない社会づくりの推進	
	施策	(1)	DV等の防止に向けた啓発	
年度	取組	2	男女間のあらゆる暴力根絶に向けた啓発	35
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	<p>庶務課窓口に人権ポケットブック「女性と人権」を配架し、男女間のあらゆる暴力根絶に向けた啓発を行った。</p> <p>また、成人式において、「ストップデートDV」のカードを配布し、啓発活動に努めた。</p>			<p>DVに関する相談機関や人権相談の周知を図るとともに、女性にとって入手しやすい方法による啓発を図っていく。</p>

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	V	男女間のあらゆる暴力のない社会づくり	計画書
4	方針	1	暴力を許さない社会づくりの推進	
		施策	(2)	若年者に対する予防啓発
年度	取組	3	人権尊重と暴力を許さないという学校教育の実施	35
担当	今年度実績			今後の対応
学校教育課	<p>非行防止教室を岩槻警察の方と連携して行い、暴力は犯罪であるということについて学ばせる機会を設けた。また、日頃の教育活動・集会・授業等を通し、暴力・悪口等のいじめをなくす取組を行った。また、道徳の授業では、「してはならないこと」の学習として暴力を挙げ、学校全体が一丸となって、暴力を許さない土壌づくりに努めた。</p>			<p>暴力・いじめを絶対に許さないという校内の風土をより高める。生徒指導研修会、岩槻警察との連携をより一層充実させる。物理的な暴力だけでなく、言葉の暴力についても併せて指導し、いじめゼロを目指す。</p>

令和	目標	V	男女間のあらゆる暴力のない社会づくり	計画書
4	方針	1	暴力を許さない社会づくりの推進	
		施策	(2)	若年者に対する予防啓発
年度	取組	4	デートDV防止に関する啓発	35
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	<p>庶務課窓口にデートDVに関する相談窓口等のパンフレットを配架し、啓発に努めた。また、成人式において、「ストップデートDV」のカードを配布し、啓発活動に努めた。</p>			<p>児童生徒などにわかりやすい形で情報提供や啓発に努めていく。</p>
学校教育課	<p>道徳の授業を通して、相手の立場になって考えることの大切を考えさせ、相手を思いやる気持ちについて、児童・生徒に学ばせることができた。</p>			<p>今後もデートDV防止等、より具体的なテーマに沿った授業の推進を図りたい。</p>

令和	目標	V	男女間のあらゆる暴力のない社会づくり	計画書
4	方針	2	安心して相談できる体制づくり	
		施策	(1)	被害者に対する相談体制の充実
年度	取組	5	相談員の資質向上	36
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	<p>埼玉県が主催するDV相談に関する研修会や、DV被害者支援事例対応会議に参加し、資質向上に努めた。</p>			<p>積極的に研修会等に参加し、DV相談への対応能力向上に努める。</p>

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	V	男女間のあらゆる暴力のない社会づくり	計画書
4	方針	2	安心して相談できる体制づくり	
		施策	(1)	被害者に対する相談体制の充実
年度	取組	6	二次被害の防止	36
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	DVによる被害を受けた方の安全確保を最優先にした対応に努めるとともに、関係各課や関係機関との連携を図ったことにより、二次被害の発生は無かった。			被害者の安全を最優先にした対応を行うとともに、相談機会の増加や資質の向上、関係機関との連携を密接にし、保護体制の拡充を図っていく。

令和	目標	V	男女間のあらゆる暴力のない社会づくり	計画書
4	方針	2	安心して相談できる体制づくり	
		施策	(2)	関係機関とのネットワークの構築
年度	取組	7	庁内関係各課との連携	36
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	庶務課が中心となり、子ども支援課、福祉課、市民課、健康増進課など関係各課と連携し、相談者をより安全な場所に案内し、安心して相談できるような体制に努めた。			引き続き、相談者が安心して相談できるよう関係各課と連携しながら体制を深めていく。

令和	目標	V	男女間のあらゆる暴力のない社会づくり	計画書
4	方針	2	安心して相談できる体制づくり	
		施策	(2)	関係機関とのネットワークの構築
年度	取組	8	関係機関等との連携	36
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	<p>県や警察などとの報告、連絡、相談を密にし、信頼関係の構築に努めた。</p> <p>また、関係機関との調整役を担うことで、情報共有を図り、被害者からの相談に各機関が対応することができた。</p>			被害者保護と自立支援が最優先事項であることの共有化と各機関との信頼関係を構築し、連携の強化を図っていく。

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	V	男女間のあらゆる暴力のない社会づくり	計画書
4	方針	3	DV被害対策の充実・強化	
	施策	(1)	被害者の安全確保と緊急避難の拡充	P
年度	取組	9	緊急時の安全確保と対応	37
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	県や警察などとの連携により、被害者の意思を尊重し、適切な避難手続き、避難の同行を行った。			関係機関との連携や本人の意思を尊重した、最善の保護と自立支援に努め、適切に対応していく。

令和	目標	V	男女間のあらゆる暴力のない社会づくり	計画書
4	方針	3	DV被害対策の充実・強化	
	施策	(1)	被害者の安全確保と緊急避難の拡充	P
年度	取組	10	被害者等に関する個人情報の適切な保護	37
担当	今年度実績			今後の対応
市民課	DV被害者からの申し出に基づき、加害者等からの住民票の写し・戸籍の附票の写しの発行及び住民基本台帳の閲覧を制限している。関係各課が情報を共有できるよう住民基本台帳上で注意喚起を行っている。			被害者保護の立場から、引き続き関係各課と連携しながら情報管理を徹底する。

令和	目標	V	男女間のあらゆる暴力のない社会づくり	計画書
4	方針	3	DV被害対策の充実・強化	
	施策	(2)	自立のための支援体制の充実	P
年度	取組	11	被害者に対する適切な情報提供と支援の実施	37
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	庶務課が中心となり、子ども支援課、福祉課、市民課、健康増進課など関係各課と連携し、相談者をより安全な場所に案内し、安心して相談できるような体制に努め、DV支援を実施した。また、住民基本台帳事務における支援措置申出者に対し、申出者の状況を聴きながら適切な対応に努めた。			関係課との情報交換や相談員資質向上を通して連携の緊密を高め、全庁的な支援を実施していく。

はすだ男女共生プラン2025進捗状況報告書

令和	目標	V	男女間のあらゆる暴力のない社会づくり	計画書
4	方針	3	DV被害対策の充実・強化	
	施策	(2)	自立のための支援体制の充実	P
年度	取組	12	関連する法制度の適切な運用	37
担当	今年度実績			今後の対応
庶務課	<p>埼玉県が主催したDV支援に関する研修会に参加し、DV支援に関する県及び他市町の状況を把握し、DV被害者への対策の充実と強化を図った。</p>			<p>埼玉県や他市町、庁内関係各課と連携し、関連法令や制度の情報交換や意見集約を行い、DV被害者支援体制の充実を図っていく。</p>